

平成18年4月18日

東レ株式会社
トーレ・プラスチックス・マレーシア社

マレーシアでABS樹脂“トヨラック”の生産体制を強化 ～総投資額100億円 新たに透明ABS樹脂を現地生産開始～

東レ(株)はこのたび、ABS樹脂“トヨラック”について、マレーシアにおける生産設備増強、および透明グレードの現地生産進出を決定しました。現地子会社のトーレ・プラスチックス・マレーシア社(所在地:マレーシア国ペナン州、略称:TPM社)の年間生産能力を11万トン増強すると同時に、高付加価値の透明グレード品の生産を開始します。総投資額は約100億円で、2008年3月からの稼働開始を目指します。これにより同社の生産能力は年33万トンに、国内生産拠点の千葉工場(千葉県市原市)を含むグループ合計では年40.2万トンに拡大します。

今回の生産設備増強は、アジア市場におけるABS樹脂の旺盛な需要増と、ユーザーニーズの多様化・高度化に対応するべく実施する戦略的拡大投資です。TPM社で高品質・高機能品の安定供給体制を構築する一方、世界ナンバーワンシェアを誇る透明グレードを導入することで製品系列を拡充し、“トヨラック”事業のグローバルオペレーションを質・量の両面から強化発展させます。

ABS樹脂の世界需要は約580万トンと推定され(2005年)、今後も年5%以上の高成長が期待されます。そのうち約330万トンを占めるアセアン地域および中国では、自動車や家電、OA機器メーカーの現地生産が拡大しており、2010年には世界市場の65%にあたる450万トンに拡大する見通しです。また、最終製品の高度化に伴いABS樹脂に対しても更なる品質向上・機能強化が求められており、透明・耐熱・メッキ・塗装等を中心とする特品需要が拡大しています。

TPM社は、自社コンパウンド機能と「技術センター」における地域密着型特品の開発や技術サービス機能に加え、今回の増設によるスケールメリットを活かして、アジアABS樹脂市場における“トヨラック”ブランドのステイタスを一層強化します。さらに同社は、トーレBASFPBTレジン社(所在地:マレーシア国パハン州、略称:TBPR社)で生産されるPBT樹脂についても全世界に供給を開始します。TPM社は、アセアン地域における東レ樹脂事業拡大の戦略的拠点として、新規市場開拓に取り組んでいきます。

一方、マザー工場である千葉工場は、長年培ってきた商品開発力と生産プロセス技術を基盤に、“トヨラック”の開発・生産面におけるグローバルヘッドクォーターとしての役割を一層明確にします。当社固有の「ナノアロイ」技術を活かした先端材料開発の推進と高効率生産体制への構造転換を加速します。これにより、製品の高機能化・多機能化、多品種・小ロット化が進む日本国内需要への対応を強化する一方、特品グレードのグローバル販売を拡大していきます。

東レは今回の安定供給体制の構築と併行して、“トヨラック”事業におけるグローバルオペレ

ーションの最適化を推進します。日本、マレーシアの機能強化にとどまらず、中国の東麗繊維研究所(中国)有限公司(TFRC)との共同研究開発をはじめ、東麗塑料(深圳)有限公司(TPSZ)やタイTTS社(タイ・トーレ・シンセティックス)などコンパウンド拠点との生産販売連携を推進していきます。東レグループ樹脂事業の総合力を最適活用することで、成長著しいアジア地域におけるグローバルユーザー、ローカルユーザーのニーズに、より迅速かつ的確に対応できる事業運営体制の構築を目指します。

東レはABS樹脂“トヨラック”を、ナイロン、PBT、PPS、LCP等のエンジニアリングプラスチックと同様、当社樹脂ラインアップのコア製品として位置づけています。東レはTPM社の海外拠点機能の強化を軸に、“トヨラック”のグローバルオペレーションを一層深化させ、成長市場を確実に取り込むことでグループ樹脂事業のさらなる拡大を図ります。

以上

【ご参考】

トーレ・プラスチック・マレーシア社(TPM社)概要

(Toray Plastics (Malaysia) Sdn. Berhad)

1. 設立 : 1990年(平成2年)7月
2. 資本金 : 150百万マレーシアドル(4,214百万円) <*>
3. 出資比率 : 東レグループ100%
(東レ:86.6%、PAB社:6.7%、PFR社:6.7%)
4. 社長 : 佐々田 泰彦(東レ(株)常任理事)
5. 事業内容 : (1) ABS樹脂“トヨラック”の生産・販売
(2) PBT樹脂“トレコン”の販売
6. 所在地 : マレーシア国ペナン州プライ・フリー・トレード・ゾーン
(本社、工場)
7. 従業員数 : 247名(うち日本人8名)
8. 生産能力 : 22万トン/年(2006年3月現在)

<*> 2006年3月末現在。本増設実施後は下記の通り。

資本金 : 325百万マレーシアドル(9,579百万)

出資比率 : 東レグループ100%(東レ:93.8%、PAB:3.1%、PFR:3.1%)

「ABS樹脂」

アクリロニトリルブタジエンスチレンの略。自動車・二輪車の各種パーツをはじめ、洗濯機、掃除機等の一般家電製品、OA機器、雑貨等に幅広く使用される。塗装、メッキ、耐熱、透明等のグレードがある。

以上